

# ひまわり



## 心に残るお話し

※続きは次号に掲載いたします。

無心に咲くから美しい

花は自分の手にするより人に持たせた方が美しい

これが取りもなおさず人生だ

毎日掃いても落葉がたまる。

なるほどことはつかいよう

「うまいコーヒーとは……悪魔のように黒く、地獄のように熱く、天使のように純粋で、恋のように甘い」……

気にくわない……

「うまいコーヒーとは……悪魔のように黒く、地獄のように熱く、天使のように純粋で、恋のように甘い」……

「こと葉の小箱」①

心の健康 ほほえみ読本 I集/引用



今回の研修は、実習を通して、人に教える際に注意しなければならぬこと、ティーチングとコーチングの違いや、新人や後輩に教える時に、どんな気持ちで教えて行けば良いのかをテーマに開催しました。

## コーチング力向上研修

1泊研修ということもあり、仕事には見られない一面を発見したり…プライベートな話しも出来たり…充実した時間を過ごしました。(伊藤 真由美)

一方的にティーチングするのではなく、相手に伝えたい事がきちんと伝わっているかを、確認することが大事だと思いました。(木村 知佳)

何をどう考えているのか?聞いたり思うことを伝えたりと、双方向のコミュニケーションが大事だと思いました。職員間やお客様とのコミュニケーションに活かしていきたいと思います。(大川 貴子)



株式会社ひまわり ☎0235-25-5145 www.himawari-s.co.jp

〒997-0834 山形県鶴岡市稲生一丁目3-5 アメニティハウスひまわり2F



居宅介護支援事業所・訪問介護事業所

アメニティハウスひまわり  
グループホームひまわり

☎0235-25-5145  
鶴岡市稲生一丁目3-5



エタニティハウスひまわり

☎0235-25-5160  
デイサービス いいずん

☎0235-64-0604  
鶴岡市稲生一丁目3-45



デイサービス  
アブラ

☎0235-64-0302  
鶴岡市稲生一丁目4-53

## 社内研修会 「説明力」

初級編



(株)ファインズ代表取締役

きつ ひろみ  
木津 広美 様



ヨネックス株式会社に入社し、バドミントンチームに所属。全日本団体大会や日本リーグで活躍しておりました。その経験を活かしアスリートのセカンドキャリア支援でも活躍中。管理部門の業務に価値工学思考を取り入れた、部下育成や業務改善の研修を行われております。

●自分が目に見えているものを、相手に伝えようとする時、思い込みで話しているという事が多く、説明する人(伝える側)の能力・技術がとても大切だと感じました。私達の仕事では、お客様の気持ちをくみ取る事も大切ですが、職員間での連絡、正確な申し送りもとても重要です。今回学んだ報告・説明の仕方、そしてコミュニケーション技術を日頃の仕事に活かしていきます。(長堀 大輔)

●「伝わらないのは、話し手の責任」という言葉がとても心に残りました。発言のルールとして事実と根拠をセットにして伝えることが大切だという事。そして一つの物を見る時、色々な角度(視点)から見て気づきや感性を養っていく、日頃からの準備が大事なのだという事を改めて感じました。(中村 美智子)

●人により、物の見方、捉え方がこんなにも違うのだという事に驚きました。一つの事柄に対しても様々な人の意見がある事を頭におき、人と話をする時にも、自分の考えだけを押し付けないように、コミュニケーションを図っていききたいと思います。(浜岡 めぐみ)

88才のお祝い



【米寿】 齋藤 伊勢子 様

99才のお祝い



【白寿】 阿部 松子 様

これからもお元気で過ごされますように、お祝い申し上げます。おめでとうございます。

白寿・米寿のお祝い

## もっと元気に過ごすために! 健康であるために! / デイサービスをご利用してみませんか?

お話が好きな方、作品作りが好きな方、運動が好きな方、外出したいけれども、一人では不安という方…などなどひまわりには2つのデイサービスがあり、それぞれに特色があります。自分にぴったりのデイサービスを見つけにぜひ見学にお越しください。

☎ 25-5145 までご連絡お待ちしております!

# 天皇皇后両陛下

# 鶴岡市を行幸啓

鶴岡市に両陛下が訪問される…

一目お目にかかりたい…



当日見学場所の担当は岐阜県警の警察官。見学する人数を報告し、歩道を通る歩行者のじゃまにならない様にと指導を受けました。

警察車両が目を通り、時間が近づくにつれて「なんだか緊張するの～」の声も聞かれました。

このパトカーの記号は…



**B** 両陛下の車が通過する10分前のパトカー

**3** 両陛下の車が通過する3分前のパトカー

**1** 両陛下の車が通過する1分前のパトカー

## あの感動をもう一度…

数年前に鶴岡市を訪れた両陛下。その際お目にかかることができたお客様が、涙を流して感動されていました。「またあの感動をお客様に!!」という思いから奉送迎の計画がスタートしました。「どこに問い合わせをすればいいんだろう?!」「警察だったら間違いのないのかな?!」などなど。いろんな事が頭をめぐらし「よし鶴岡警察署に電話してみよう」と連絡しました。今までの行事とは異なる緊張感の中、当日は警察署が設置して下さった奉送迎場所で、入居者16名、職員11名は両陛下にお目にかかることが出来ました。鶴岡警察署のご協力に感謝いたします。



みどり町の富士鉱油様に協力していただき駐車することができました。ありがとうございました。

両陛下を待っている1時間半の間、警察官がずっと見学のポイントを含めながら入居者様と対話をつづけてくださり、待ちくたびれることなく過ごすことができました。

ありがたいことに、私達の前でスピードを落としゆつくりと進んでくださいました。そして素敵な笑顔に感動しました。

ありがたいことに、



**Z** 最終車、このパトカーが通過するまではその場を動いてはいけません。

すべて意味のあるものなんです。



ありがたい…  
ありがたい…

「陛下と握手はできないけれど、かわりて良ければ僕が」と



興奮していたのは、入居者の方以上に職員だったかも…

陛下が通られた後の沿道の方達の表情が晴れ晴れとした表情に変わっている事がとても不思議であり印象的な出来事でした。



国内を走るの  
4年ぶりの  
「お召し列車」

両陛下は温かい歓迎に喜ばれた様子で、トンネル通過などを除いてほぼ立ったまま、手を振って応えられていらっしゃるということでした。

天皇陛下にお目にかかれるなんて長生きして良かった～

手作りの国旗を手に陛下をお待ちしました。